



誠心ファミリー

第
11
号

発行日 平成17年4月9日(土)
 発行者 誠心会会長 下采一彦
 呉市本通6-2-23 ☎/FAX0823-25-0460
 谷本誠一 E-mail:sss2001@nifty.com
<http://homepage2.nifty.com/ss2001/>

教育経済副委員長として采配光る 学校統廃合加速化で教育充実!



▲呉市会議員 谷本誠一

16年6月9日、呉市議会6月定例会における教育経済委員会で、谷本誠一委員が副委員長に選出されました。

その年度から始まった議員同士が議論して政策や提言をまとめる所管事務調査において、随所に谷本副委員長が采配を奮い、同年3月議会で承認した「学校統廃合5ヶ年計画」を教育の公平性と、教育充実の観点から加速させるよう要望しました。直接提案が実った事例を下記に列挙します。

①**学校選択一部自由化案の改善策私案**が諮問案に盛り込まれ、10月18日の通学区域審議会で承認されました。その内容

- ①通学距離逆転の生徒のみを対象に隣接校区入学を認める
- ②入学時と転校時のみに適用
- ③

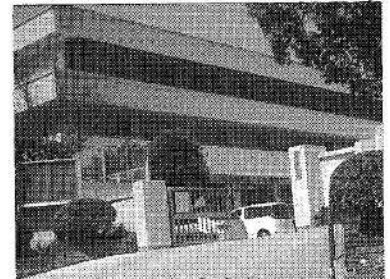
中学入学時にも適用④18年度から市内全域同時適用一の4点です。

②**統廃合と跡地利用は切り離す** 統廃合5ヶ年計画のトップを切って17年4月に新設された明立小学校。これは旧上山田小学校を活用し、旧吾妻小学校は廃校措置となります。その跡地の活用策を行政が呑むことを条件に統廃合を認めるとするのは、本末転倒です。あくまで廃校後の跡地利用は、大局的視点に立って呉市全体での活用策を模索するべき、との趣旨が委員長報告の文書に明記されました。③**遠距離通学費無料化に歯止め策** 17年度予算に盛り込まれた広域合併との絡みで、バスやJR通学の既存3割補助を全額補助にする施策で、なし崩し的になることを憂慮。

その防止策として、①徒歩通学を原則とする旨を内規に明記②教育委員会に決定権③通学距離を概ね2キロ以上の基準を口頭で校長に明示④既存自転車通学は対象から外す⑤無料化と学校統廃合をリンクさせるべきではないの5点が確認されました。



▲新宿区の学校再編を学ぶ



▲統合計画先陣切る明立小

台風被災中小企業融資を提案し、補正予算化!

16年9月7日の台風18号被害を現地視察した谷本副委員長は、中小企業復旧資金融資制度を県に併せて呉市も起ち上げるよう要望。その結果通常融資よりも半減となる金利1%、保証料率0.7%の制度を、18号のみならず16号被災企業や個人事業者も併せて受けることが可能となりました。ちなみに併用の県制度は1.3%です。

台風18号による被災状況をいち早く現地視察、善処!



▲天応大浜の護岸復旧工事



▲警固屋9丁目県道復旧工事

これを受け、9月定例会で緊急上程された補正予算に融資枠2億円が組み込まれ、議決しました。

17年度予算委 市営バス再建の妙策を独自提案

呉市交通局の30億円にも上る不良債務からの脱却を目指し、17年度から新たな再5ヶ年計画がスタート。21年度末には不良債務30%削減が目標です。

谷本委員は、それを実現するために3月11日の予算特別委員会で次の有力策を具体的に提案しました。①観光案内所の活用で定期券販売業務を 17年10月に呉駅南複合ビルに観光情報プラザが開設されるのに伴い、呉駅構内の呉市観光案内所が空きます。そこを活用し、▲谷本委員



▲呉駅構内の観光案内所



▲交通局広・東営業所

土日への顧客サービス実施。

②広・東と警固屋両営業所統合後虹村に移転 ①20年に竣工予定のごみ埋立処分場②虹村・広市民広場隣接の元建設残土処分地-2点の候補地を指摘。その後の営業所跡地資産運用で、債務返済に充てます。

3月14日の予算特別委員会で谷本委員は、市職員福利厚生への公費負担について市の方針を質しました。現在、各職員の給与の0.4%が自動的に福利厚生費に回されており、その全体費の1.5倍の6600万円が税金から補填されています。これを全国並に、且つ公平性からも、せめて労使折半と1:1にするべきと訴えました。これを受け市当局としては、その方向で労使折衝を進めて行くことを約束しました。

市職員厚生会への税金負担軽減を

遊びの教室に放課後児童会との整合性を

3月8日の
予算特別委員
会で谷本委員

は、遊びの教室モデル新規事業について、考え方を質しました。鍵っ子対策として小学1年から3年生までを預かる放課後児童会は有料となっています。ところがこの事業は4年から6年生を対象とし、鍵っ子にとらわれず、しかも無料となります。谷本委員は、両事業の矛盾点をつき、①対象を全学年にすべき②そのことで放課後児童会生徒が無料の遊びの教室へシフトすることが目に見えている③遊びの教室にも受益者負担原則を適用し有料化すべき-訴えました。市当局は苦しい答弁に終始せざるを得ませんでした。

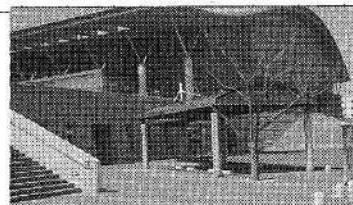
3月9日の予算委員会で谷本委員は、わが町の先生派遣事

学校派遣市民講師はボランティアで

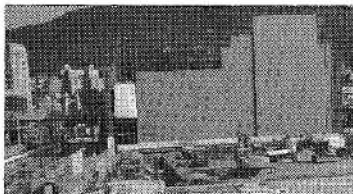
業について、昨年の決算委員会に引き続き市の考えを質しました。学校へ市民技能者を講師として派遣した場合、1回3千円の報酬を5回迄の予算が各学校に組まれています。しかしこれでは年間5人しか講師を招へいけないこととなり、実態に即していません。谷本委員は講師をボランティア派遣し、1万5千円は事務経費や教材費のみに充てるべきと主張。当局において、現場で柔軟に対応させるとの答弁を引き出しました。

16年度決算委 貸館使用料を減額

16年11月8日と12日の決算特別委員会で谷本委員は、公共施設の貸館使用料の矛盾点を指摘。非営利・有料徴収の際の体育館会議室使用料は、無料の際の3倍。公民館や福祉会館は1.5倍です。それを踏まえ当局は17年度から規則を改正。①体育館会議室も1.5倍に減額②総会費徴収と飲食実費徴収は無料扱いに。



▲オークアリーナ



▲呉駅南に建築中のビル

提案コンペをガラス張りに

11月12日の
決算委で谷本
委員は、呉駅

南3街区の土地を売却・賃貸した際の手法に疑問を呈しました。業者選定の採点結果が非公開のため市民に憶測が流れています。同種の提案型コンペでは、企業名は代名詞化しつつ採点結果の公開を要請。翌年3月定例会で、前向きに検討するとの答弁を引き出しました。

グリーンピア
安浦委託業者

呉市への定率額負担・谷本私案が結実！



▲グリーンピア安浦

1月11日の広域行政特別委員会で、グリーンピア安浦を呉市が新年度予算で購入することを条件に、5年間契約の委託管理会社・第一候補が選定。宮城県に本社を置く(株)アルファ・ビラです。

折衝では、会社側が本来呉市に収める固定資産税分3200万円を固定額として毎年呉市に支払うとの内容。谷本議員は、加えて**利益の定率額を呉市に追加負担させる案を要望**しました。それを受け、利益の10%が決定。市にとり年500万円の増収が見込まれます。また負担金を基金に積み立てて、改修費に充てることも要望しました。

障害者施設への上下水道料減免拡大

昨年10月の16年度決算を受け、谷本委員が要望していた障害者施設への上下水道料の基本料金減免の拡大が、2月14日に決定。その内容は、①既存の心身障害者小規模作業所に加え、精神障害者小規模作業所にも対象拡大②1事業所1施設の原則を廃し、施設単位の減免措置を認めるーの2点です。障害福祉施策の公平性も担保しました。



◀精神障害施設



▶市の受付

受付業務委託の入札を初実施

呉市の顔である受付業務は、これまで10数年間随意契約で同一業者が請け負って来ました。これは入札を原則とする地方自治法の理念に反しており、谷本議員は再選後このことをずっと指摘して来ました。

その努力が実り、17年度から3年契約で初の入札が実施。6社による競争の結果、これまでと異なる業者が単年度314万円で落札。既存契約の398万円と比べ、税金の節約となります。不公正是正の正義感が勝利しました。

「きらりすと」改善・谷本私案が採択

呉市民人材バンク「きらりすと」活用を期し、谷本副委員長が種々提案。16年8月に

は、呉市ホームページ検索が可能となりました。更に17年3月1日からは、広域合併に備え、谷本提案を全面的に受け入れた登録更新手続きを開始しました。①本人の了解を前提に携帯電話、ファックス、電子メール・ホームページアドレス公開②指導を受ける側をグループから個人も可能にー以上2点が改善策の骨子です。



▲中央図書館に入荷

図書館に自閉児コミックを蔵書化

コミック漫画「光とともに～自閉症児をかかえて～」のテレビドラマ化11回シリーズのヒットを受け、16年6月谷本副委員長は、中央図書館に全6巻の蔵書化を要望。7月に入荷しました。自閉症のことを市民に理解してもらい、ひいては障害児者への福祉向上に役立てたい考えです。尚、他の図書館にも相互融通が可能です。

国道
375号

弁天橋-町田橋間の舗装完了

谷本議員が県に要請していた国道375号線・弁天橋-町田橋間の10日間における路面舗装が2月10日に完了。総延長は712mです。



◀国道375

東鹿田川改修に県補助2年連続確保

東鹿田川改修に谷本議員の要望が実り、水害対策で2年連続県補助を確保し、1月17日から3月15日で完了。総延長65m、総事業費1030万円です。



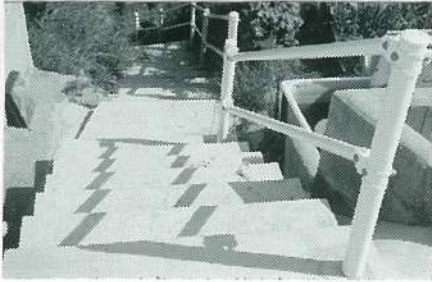
◀東鹿田川

〔平成16年度〕谷本誠一、現場の声反映した実績！

①西川原石町、石段・ガードパイプ設置

H16.5/26～

高地部と海岸通りへの生活路線で地元の悲願。過去は危険覚悟でこの段々を降りていました。



②和庄バス通り歩道の陥没地舗装工事

H16.5/28

通行人がつまづかないように、数カ所の陥没地点を舗装。スーパーの前が安全になりました。



③中通2丁目、れんがどおり石畳補修

H16.6/22～

車の出入りの影響で歩道の石畳が数カ所崩壊。両側一区画全てを修復し、安全になりました。



④東中央2丁目・溢水抜本対策を要望

H16.8/3

大雨の際、下水道管から路面上に水が溢れます。先ず路面を固める暫定工事を実施しました。



⑤中央体育館の芸予震災補修追加工事

H16.8/6～末

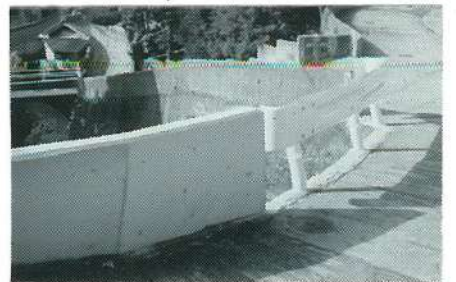
13年の芸予地震でアリーナの床と柱とが分離。床全面張り替えの際に併せて補修しました。



⑥上畑町、転落防止ガードレール設置

H16.8/20

吾妻川への転落防止と排水対策で要壁と併せ設置。既存要壁撤去で車のカーブに拡幅効果が。



⑦国道185号の護岸、浸食修復工事

H16.10/7直後

国道185号沿い広大川護岸に浸食空洞が生じ危険個所に。1月28日に続き修復完了しました。



⑧天応・大屋橋バス停、案内時刻表設置

H16.10/11

呉方面行き客に朗報。反対側の農協から出発待機バスに乗車を誘って乗客への利便性が向上。



⑨川原石駅前通り、下水管増設工事

H16.10/12～17.2/28

大雨時、下水管からの溢水で悪臭公害。路面下の東塩屋川に下水管バイパスを敷設しました。



⑩串山公園自動照明設備、修理工事

H16.11/17発注

眼下にアレイからすこじまの潜水艦群が臨める名所。トイレや街灯の自動照明故障を修理。

